

八工大主催「住みたい家・街」コンクール

八森さん(吹上小6年)最優秀賞

八戸工業大主催の「住みたい家・住みたい街」コンクールの入賞者が決定し、27日、八戸市の「はっち」で発表会と表彰式が行われた。最優秀賞には市立吹上小6年の八森心寧さん(11)の「本のまち八戸未来予想図」が選ばれた。(中山瑞希)

コンクールは2016年から建物内には八戸名産のイカから開催しており、今年で3回形をしたエレベーターや、魚目。今回は、市内の小学生がそれぞれ考えた住みたい家・街を描いた。

住みたい街を表現した絵画やイラスト計164点が集まった。表彰式では、審査委員長を務めた同土木建築工学科の小藤一樹准教授が「自身の体験に基づき発想と、着眼点

本を読むことが好きだという八森さんは、同市六日町の八戸ブックセンターが大人向けで子どもが楽しめることや、市水産科学館マリエントで調べ物をする際、すぐに本が調べられないことなどから、海岸に立つ、図書館と水族館が融合した建物を考案。

八森さんは「とてもうれし。1位なんてびっくりし

図書館、水族館融合した建物考案

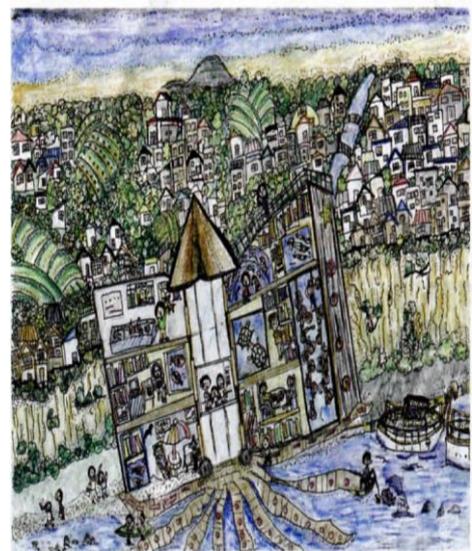
た」と笑顔。「本のまち八戸を盛り上げるためには、いろんな世代に本を読んでもらうことが大切だと思う」と話した。

応募作品は11月12日まで市公会堂ロビー、同13日から26日まで市庁舎1階ロビーで展示する。

その他の結果は次の通り。(敬称略)

▽優秀賞 助川琥太郎(長者6年) 長谷部瞳子(同) 小幡紘子(同5年) 昆由紀恵(吹上6年)

▽佳作 河村凜音(長者5年) 下妻柚月(同) 大南芽唯(同) 鈴木瑚白(同6年) 石橋京華(同) 北澤美季(吹上6年) 北川夢野(同) 奥山寧々(同) 桜庭響太郎(同) 時田梨乃(新井田5年) 助川友望(西白山台6年)



最優秀賞に輝いた「本のまち八戸未来予想図」